令和2年度地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

京の	事 業 名	-	ごワイチ推進プロジェクト 「ビワイチサイクリングランド」を自転車観光の聖地へー(推進交付金)										
文付金額 3.572.409 円 (対象事業実績費:3.572.409 円) KPI① ビワイチ推進による日帰り・宿泊客の増加(人) KPI② ビワイチ推進による日帰りをの増加による経済波及効果(千円) KPI③ ビワイチ推進による宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI② ビワイチ担催とる日帰りをの増加による経済波及効果(千円) KPI② ビワイチ日鳴り・宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI② 事業開始前 中28 目標値 (実績値) (実裁値) (まました) (109,000) (1													
KPI① ピワイチ推進による日帰り・宿泊客の増加(人) KPI② ピワイチ推進による日帰り客の増による経済波及効果(千円) KPI③ ピワイチ推進による宿泊客の増による経済波及効果(千円) KPI④ ピワイチロ帰り・宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI④ ピワイチロ帰り・宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI④ ピワイチロ帰り・宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI④ ビワイチロ帰り・宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI④ 世界・宿泊客の増加による経済波及効果(千円) KPI④ 世界・東端的前 H28 目標値 H29 目標値 (実績値) (実績値) (まえ)のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	所 管 課												
KPI② ピワイチ推進による日帰り客の増による経済波及効果(千円)	交付金額												
展門 事業開始制 (実績値) (実績値) (実績値) (実績値) (実績値) (実績値) (保2) ① 52,000 71,600 91,200 120,600 143,100 (109,000) 滋賀県及 152,900 (209,600 (211,400) (272,800) (302,200) (310,200) 広域連携 事業のた (669,800) (915,700) (1,033,300) (1,065,400) 以果にお (381,200) (1,138,500) (1,335,500) (1,375,600) は一般 (1) の変化事業 (1) の変化 (1		KF KF	KPI① ビワイチ推進による日帰り・宿泊客の増加(人) KPI② ビワイチ推進による日帰り客の増による経済波及効果(千円) KPI③ ビワイチ推進による宿泊客の増による経済波及効果(千円)										
重要評価 指標(KPI)		KPI	事業開始前					R2 実績値	最終目標値				
1 52,000 (72,000) (95,000) (106,000) (109,000) 淡質県及													
2 158,000 209,600 261,200 338,600 541,800 広域連携 事業のた (669,800) (915,700) (1,033,300) (1,065,400) め、県にお (669,800) (915,700) (1,033,300) (1,065,400) が、県にお (1,386,000 (881,200) (1,188,500) (1,335,500) (1,375,600) にで測定 1,962,60 (金鹿 10 座整備事業) ・鈴鹿 10 座トレイルにおける受入体制・環境整備 委託料 2,079,000 円(率 1/2 1,039,500 円) (1) 観光客及び登山者への情報発信 道の駅奥永源寺渓流の里の鈴鹿 10 座ビジターセンターの相談窓口を2階から1階に移し来館者の増加につなげた。また、増加した登山初心者に対応し、鈴鹿10座エコツーリズムガイドが登山届の提出方法などの安全啓発を行うとともに、サイクリング等の観光客に対しては、鈴鹿山脈や周辺地域の魅力紹介を行った。 (2) 登山道の維持管理や植物の保全対策の実施 鈴鹿 10 座の登山道を巡視し、倒木の処理や傾斜がきつい登山道の補修、相談業務で得た登山者からの情報も踏まえ、標識を設置するなど登山ルートの明確化を図った。また、ササユリなどの貴重な植		1	52,000	· ·	· ·			滋智目乃	152,900				
(2) 158,000 (211,400) (272,800) (302,200) (310,200) 広域連携 事業のた (669,800) (915,700) (1,033,300) (1,065,400) め、県にお か、県にお (1,000 (881,200) (1,188,500) (1,335,500) (1,375,600) にで測定 1,962,60 (1,375,600) ほ (1,375,600) にで測定 1,962,60 (1,375,600) に対理 1,962,60 (1,375,60	指標(KPI)						· ·	1	424 500				
③ 456,000 666,400 876,800 1,192,400 1,432,900 (669,800) (915,700) (1,033,300) (1,065,400) め、県にお が、県にお (1,000 (881,200) (1,138,500) (1,335,500) (1,375,600) 1,962,60 (1,375,600) 1,138,500) (1,375,600) 1,962,60 (1,375,6		2	158,000		ĺ		·	-	12 1,000				
(669,800) (915,700) (1,033,300) (1,065,400) あ、県にお (1,062,400) 876,000 (881,200) (1,188,500) (1,335,500) (1,375,600) に測定 1,962,60 (1,375,600) に対して測定 1,962,60 (1,335,500) (1,375,600) に対した過程 (1,335,500) (1,375,600) に対して対したが設定 (1,335,500) (1,375,600) に対して対したが設定 (1,335,500) (1,375,600) に対して対したが設定 (1,335,500) (1,375,600) に対して対したが定 10 座とレイルにおける受入体制・環境整備 を託料 2,079,000 円(率 1/2 1,039,500 円) (1) 観光客及び登山者への情報発信 道の駅奥永源寺渓流の里の鈴鹿 10 座ビジターセンターの相談窓口を2階から1階に移し来館者の増加につなげた。また、増加した登山初心者に対応し、鈴鹿10座エコツーリズムガイドが登山届の提出方法などの安全啓発を行うとともに、サイクリング等の観光客に対しては、鈴鹿山脈や周辺地域の魅力紹介を行った。 (2) 登山道の維持管理や植物の保全対策の実施 鈴鹿 10 座の登山道を巡視し、倒木の処理や傾斜がきつい登山道の補修、相談業務で得た登山者からの情報も踏まえ、標識を設置するなど登山ルートの明確化を図った。また、ササユリなどの貴重な植			450,000			1,192,400		事業のた	1,538,100				
(4) 614,000 (881,200) (1,188,500) (1,335,500) (1,375,600) 計 画 【鈴鹿 10 座整備事業】 ・鈴鹿 10 座トレイルにおける受入体制・環境整備 【鈴鹿 10 座を世帯事業】 1 鈴鹿 10 座トレイルにおける受入体制・環境整備 委託料 2,079,000 円(率 1/2 1,039,500 円) (1) 観光客及び登山者への情報発信 道の駅奥永源寺渓流の里の鈴鹿 10 座ビジターセンターの相談窓口を2階から1階に移し来館者の増加につなげた。また、増加した登山初心者に対応し、鈴鹿10座エコツーリズムガイドが登山届の提出方法などの安全啓発を行うとともに、サイクリング等の観光客に対しては、鈴鹿山脈や周辺地域の魅力紹介を行った。 (2) 登山道の維持管理や植物の保全対策の実施鈴鹿 10 座の登山道を巡視し、倒木の処理や傾斜がきつい登山道の補修、相談業務で得た登山者からの情報も踏まえ、標識を設置するなど登山ルートの明確化を図った。また、ササユリなどの貴重な植		(3)	456,000	(669,800)	(915,700)	(1,033,300)	(1,065,400)	め、県にお					
計 画 【鈴鹿 10 座整備事業】 ・鈴鹿 10 座をはある受入体制・環境整備 【鈴鹿 10 座を備事業】 1 鈴鹿 10 座をはある受入体制・環境整備 【鈴鹿 10 座をはある受入体制・環境整備 委託料 2,079,000 円(率 1/2 1,039,500 円) (1) 観光客及び登山者への情報発信 道の駅奥永源寺渓流の里の鈴鹿 10 座ビジターセンターの相談窓口を2階から1階に移し来館者の増加につなげた。また、増加した登山初心者に対応し、鈴鹿10座エコツーリズムガイドが登山届の提出方法などの安全啓発を行うとともに、サイクリング等の観光客に対しては、鈴鹿山脈や周辺地域の魅力紹介を行った。 (2) 登山道の維持管理や植物の保全対策の実施鈴鹿 10 座の登山道を巡視し、倒木の処理や傾斜がきつい登山道の補修、相談業務で得た登山者からの情報も踏まえ、標識を設置するなど登山ルートの明確化を図った。また、ササユリなどの貴重な植			614 000	876,000	1,138,000	1,531,000	1,831,600	いて測定	1,962,600				
計					(1,188,500)	(1,335,500)	(1,375,600)						
1 鈴鹿 10 座トレイルにおける受入体制・環境整備 委託料 2,079,000 円(率 1/2 1,039,500 円) (1) 観光客及び登山者への情報発信 道の駅奥永源寺渓流の里の鈴鹿 10 座ビジターセンターの相談窓口を2階から1階に移し来館者の増加につなげた。また、増加した登山初心者に対応し、鈴鹿10座エコツーリズムガイドが登山届の提出方法などの安全啓発を行うとともに、サイクリング等の観光客に対しては、鈴鹿山脈や周辺地域の魅力紹介を行った。 (2) 登山道の維持管理や植物の保全対策の実施 鈴鹿 10 座の登山道を巡視し、倒木の処理や傾斜がきつい登山道の補修、相談業務で得た登山者からの情報も踏まえ、標識を設置するなど登山ルートの明確化を図った。また、ササユリなどの貴重な植	計 画	-											
物を保全するとともにルートの魅力を高めるために、獣害対策用防護ネットの交換や補修を行った。 2 小又谷登山ロトイレ設置工事 工事請負費 5,065,819 円(率 1/2 2,532,909 円) 来訪者の利便性の向上や、し尿問題を軽減するため小又谷にバイオトイレを設置した。	実績	【鈴鹿 10 座整備事業】 1											
今後の方針 け鈴鹿山脈では登山道の劣化や野外排泄等の問題が顕在化している。今後は、継続的でより自然環	今後の方針	コロナ禍により3密を避けての自然回帰が進む中、奥永源寺地域への来訪者が増加しており、とりわけ鈴鹿山脈では登山道の劣化や野外排泄等の問題が顕在化している。今後は、継続的でより自然環境に配慮した登山道の整備方法の検討を行うとともに滋賀県や近隣市町と連携してマナー啓発を行う。											
に配慮した受出道の整備方法の検討を11つとともに放員県や近隣市町と連携してマナー各先を11つ。 評価結果	評価結果	1~自己)	思し/こ豆川堰	100金佣刀还0.	が表別でリブム	こびに必貝乐で	~ 뜨胺비비 (그)		古尤でリノ。				

令和2年度地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

	- 1											
事 業 名	②「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト(推進交付金)											
所管課	観光物産課											
交付金額	1,500,000 円 (対象事業実績費:1,500,000 円)											
	KPI① 戦国にまつわる観光施設の観光入込客数(万人) KPI② 観光消費額(億円) KPI③ 延べ宿泊者数(万人)											
重要評価	KPI	事業開始前	R1 目標値 (実績値)	R2 目標値	R2 実績値	最終目標値 (R3)						
里安計画 指標(KPI)	1	171	173.03 (180.00)	175.03	滋賀県及び9 市町との広域	176.03						
	2	1,793	1,870 (2,039)	1,910	連携事業のため、県におい	1,955						
	3	387	410 (408.15)	420	て測定	435						
計画	【織田信長に纏わる歴史を知るツアー造成】 ・モニターツアー造成及び広告宣伝、観光誘客に係る将来性の調査と実施											
実	【織田信長に纏わる歴史を知るツアー造成】 1 観光資源ブランド化推進事業 委託料 3,000,000 円 (率 1/2 1,500,000 円) (1) 着地型ツアーの造成 ① 攻略! 山上の要塞 令和2年 11 月 28 日~29 日 参加人数 13 名 ② 「六角 vs 信長」近江は信長に屈したのか?令和2年 12 月 5 日~6 日 参加人数 8 名 ③ 知られざる近江の名城を歩く 令和 3 年 3 月 6 日~7 日 参加人数 15 名 ④ 虎口を脱した信長は矛先を近江に向ける 令和 3 年 3 月 28 日 参加者 25 名 (2) 徒歩で城址めぐり『東近江トレイル』への誘客・案内看板整備支援 ① 情報発信(東近江トレイルマップの制作調整) ② 案内看板作成 コース内のポイント 15 箇所 (3) タクシーで行く! 近江の御城印 100 巡り御城印の作成(10 城分) (4) 近江鉄道「サイクルトレイン」を活用したサイクリングツアー実施調査 ① サイクリングツアー 令和 3 年 1 月 30 日 参加者 12 名 ② ツアーコースのバリエーション、地元販売店の立ち寄り、物語の創出など様々な可能性を発見。 (5) 観光 PR 及びツアールートの整備 ① 東近江市の戦国時代を紹介する冊子の編集制作規格 A4 版 12 頁カラー 5,000 部活用:ツアーの解説資料、旅行会社向け商談会配布等 ② 近江の城カード事業(滋賀県)に参画 総江城、佐生城、布施山城の城カードを作成し、城跡を訪れた人に配布。											
今後の方針	根強いお城ファンが多いことから、語り部と食事に拘ったツアーを引き続き造成していく。また、サイクリングツアーのコース造成、さらには、城跡等をトレッキングする「東近江トレイル」に関しても、広く情報発信を行うとともに、そのガイド育成についても取り組む。											
評価結果	光后で11フCCもに、てのハイト月及についても取り組む。											

※KPIの目標値は、交付申請時の数値です。